

第3回  
WS

## 南小校区共生ステーション 基本設計

平成30年7月7日(土) 10:00~ 参加人数:25名  
杵ヶ池体育館 ミーティングルーム

### 🌲 プログラム

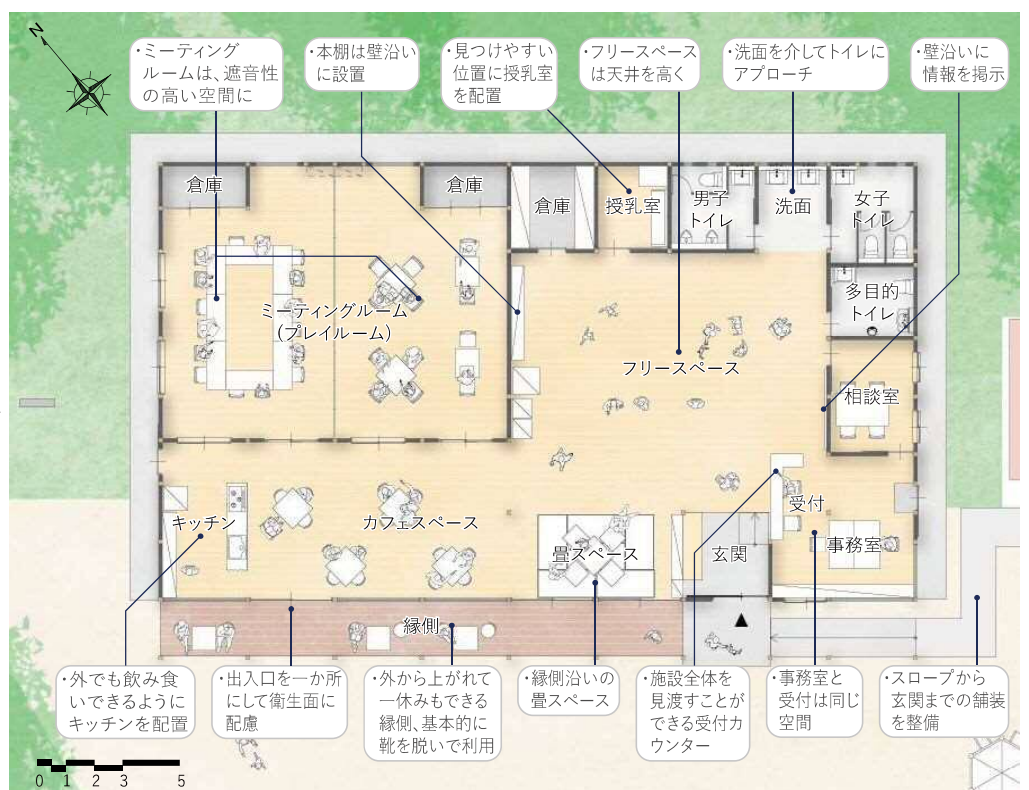
- 10:00 開会
- 10:05 これまでの振り返り
- 10:10 アイスブレイク  
自己紹介・杵ヶ池公園クイズ ver3
- 10:25 ワーク  
平面図プランを見てみよう!
- 11:45 まとめ
- 12:00 閉会

### 🌲 これまでの振り返り

最終回となる第3回目のワークショップを始めるにあたり、参加者が共通の認識を得られるよう、前回のワークショップの振り返りを行いました。前回は、4つのグループに役割を割り振り、各々の役割になりきって4つの平面図案を見比べ、各室に対して意見交換を行いました。常連さんや管理者、弱者、公園利用者など、普段と違う立場の視点から建物を考えることで、新たな意見を得ることが出来ました。

### 🌲 平面図プランを見てみよう!

前回までのワークショップを通して、平面図案が1つにまとまりました。今回のワークではまとまった平面図案をもとに、設計者が準備してきた建物の3次元モデルを利用し、設計案の説明が行われました。説明は前半と後半の2回に分けて行われ、各回の説明後には、質問タイムが設けられました。質問タイムでは、説明を聞いている中で生じた疑問や意見を付箋に記入し、ホワイトボードに貼りだして、ひとつひとつの意見をみんなで話し合っていました。設計者による説明と、意見の話し合いという今回のワークでは、参加者全員で話を進めていくため、皆さんにはスクリーンを囲んで円形に座ってもらいました。



平面図案

前半は公園に新設する車いす駐車場と、そこから建物入り口までアプローチするルートについての説明、建物東側に位置する玄関からフリースペース、事務室・受付、相談室、トイレ、授乳室、倉庫、畳スペースをそれぞれ見ていきました。

後半は建物西側のキッチン・カフェスペースから縁側、ミーティングルームを見ていきました。

前半、後半のそれぞれの質問タイムでは次のような意見が挙がり、話し合いが行われました。

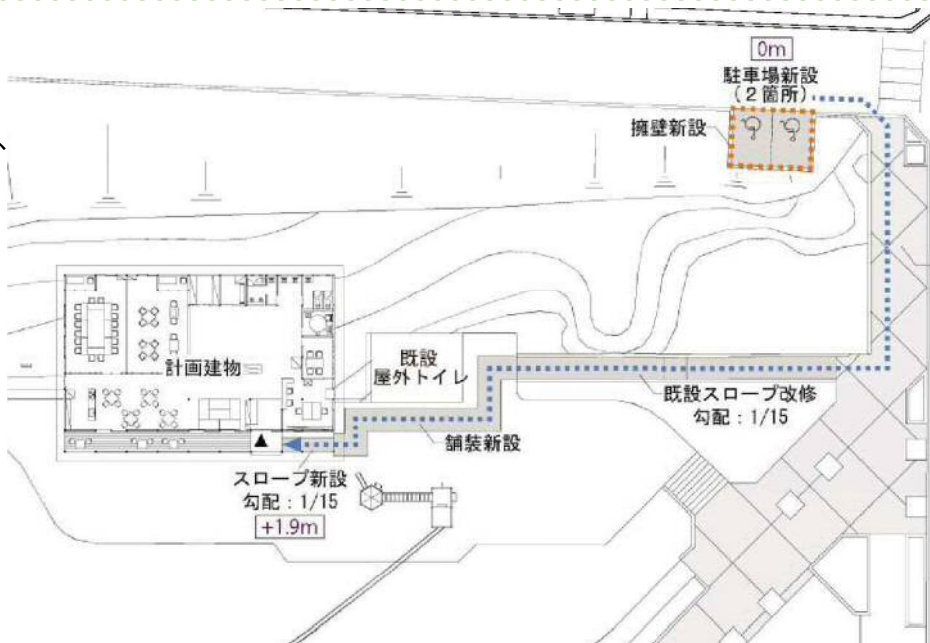
<前半>

- 障がい者用駐車場の新設は今回初めて出てきた話題である。その経緯について説明をして欲しい。
- 下駄箱は、数に余裕をもって設けるのがいいのではないかな？
- フリースペースの天井は高くし、木造の良さを生かしたデザインにして欲しい。
- 相談室のネーミングを考慮し、ガラスを用いて明るい空間にするなど、使いやすい部屋にして欲しい。

<後半>

- カフェや縁側には1人でもくつろげるイスやテーブルがあると良い。
- ミーティングルームは大人数でも利用できるよう、イスを50脚は用意する必要がある。
- 縁側にかかる軒はできるだけ深くなるように工夫をして欲しい。
- 駐輪場の整備も考える必要がある。

今回のワークショップでは、平面図案に加えて3次元モデルを利用することによって、建物のイメージを視覚的に共有することができました。そのため、話し合いの内容が今まで以上に具体的で、充実した内容となりました。



車いす駐車場から共生ステーションへのアプローチ



フリースペース (イメージ)



カフェスペース (イメージ)



ミーティングルーム 1室利用 (イメージ)



ミーティングルーム 2室利用 (イメージ)

## 参加者の声

今まで出てこなかった問題を知ることができてよかった。

3DのCGを使った説明を受けられ共生ステーションのイメージができた。

このまちの未来のために生きる施設になるような事業遂行を期待します。

いろいろなことが決定し、ここまで来てよかったと思います。

完成を楽しみにしています。

## ワークショップを終えて

3回に渡るワークショップを終えて、当初の目標であった平面図案が決まり、それに加えて詳細に関する意見を集めることが出来ました。今後はワークショップを通して住民の方に考えていただいた内容をもとに、内観、外観のデザイン、構造や設備などの検討を進め、基本設計の図面としてまとめていくことになります。ご協力をしていただいた皆様、ありがとうございました。建物が完成するまでまだまだ期間がありますが、建設の途中で作業ワークショップを開催したり、運営方法を検討する場を設けるなど、皆様の協力を必要とする時があると思います。そのような際にも是非奮ってご参加いただき、住民の皆様の方で共生ステーションを形作っていくことが出来れば良いと思います。今後ともよろしくお願い致します。